

せいぶ

No.87 (2016年2月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務.広報.人権部会

伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)

<http://www.uenoseibu.com/>

天神祭は? にぎわいは?

議会報告会

1月17日(日)、上野西部地区市民センターにて伊賀市議会報告会が開催されました。出席された議員さんは上田宗久、田中覚、田山宏弥、中岡久徳(敬称略、順不同)の皆様でした。会は上田班長の挨拶から始まり12月議会(定例会)の議決結果などについて説明がありました。その後質疑や地区からのテーマ(天神祭、下水道、にぎわい)について意見・提言等の発言が続きました。

主な発言内容は次の通りでした。

西部)伊賀鉄道の四十九の新駅の話が進んでいるが費用や乗降予測はどうか。

議員)1.77億円、537名前後と聞いています。

西部)これだけの予算をもっと有効な形で伊賀線存続の為にすることが考えられないか。

西部)天神祭を単に祭町13町の祭りとしてせず伊賀市の祭りとして欲しい。

議員)現在、市はユネスコ登録後について観光戦略課等関連するいくつかの部署を横断して庁内プロジェクト会議を作り検討していると聞いている。

西部)市の組織内だけの検討ではなく市民と意見交換出来る事を希望する。

西部)今の市には天神祭が伊賀市の中心祭りと意識が感じられない。

西部)祭り等の補助金制度の見直しにつ



出席された議員様

いて議会は関わっているのか。

議員)伊賀市補助金等適正化条例は議員から提案しました。

議員)今までは祭の資金・協力体制等を議論しなくても祭りが継承できてきた。

議員)問題点をもう少し整理した中で仕方が必要と思う。地元の意識改革も必要かも。祭町だけでなくもう少し広い範囲で祭りの継承について考える為にユネスコ登録は良い機会ではないか。

議員)公共下水については従来からの計画実施は不可能であり、市は極小規模の処理方法を検討していきたいとの意向を持っている。およそ1000人位の規模で出来る地区からやりたいと聞いている。

西部)にぎわい創出の為にいろんな施設の配置等の検討がされているが、市民公募の委員が不在、女性が少ない賑わい創出検討協議会ではないか。ソフト面の検討も必要。

議員)市民がどうかかわっていくかであり、これからのまちづくりに反映していくことが必要と考えます。

運営委員会 開催

1月21日、上野西部地区市民センターにて運営委員会が開催されました。協議・報告された主な内容は下記の通りでした。

- *各募金に従来通りの協力要請。
- *来年度の当自治協への地域包括交付金について昨年度より+6000円の微増の試算が出ているとの報告。(他の自治協は増額)
- *県政だよりの回覧が3月で終了し、その後は新聞折り込みになるとの連絡。
- *中之立町通りの舗装工事に伴う土質調査について連絡。
- *信用金庫の北側の東西通り～上野図書館～上野郵便局角までの通りで道路美装化工事が2月22日頃から6月位まで実施されるとの連絡。



- *教育・文化・芸術部会からハイトピア伊賀で探訪シリーズの写真展を計画しているとの報告。

最後に会長より現在伊賀市の公共施設の最適化計画と配置について検討が進められており消防本部の移転が決まっている。その他、旧桃青中学跡地、上野歴史民俗資料館、だんじり会館、伊賀市南庁舎、上野図書館、ふれあいプラザ等多くの地区内施設が検討対象になっていることについて説明がありました。

人権地区懇談会

1月24日(日)、上野魚町集議所にて二之町通り人権地区懇談会が開催されました。最初にNPO法人伊賀の伝丸の菊山順子さんから「外国人の暮らしと事例から」と題して講演を聞き、その後菊山さんとプマチャイ スミチャンさんが対談する形でプマチャイ スミチャンさんの伊賀市でのいじめられた経験等を話していただきました。最後に会場との意見交換を行いながら伊賀市に多くの外国人が住んでいる理由として仕事がある・親切な人がいる・おせっかいな人がいる・米がおいしい等外国人から見た理由を教えてくださいました。



地区懇談会にて
菊山順子さん(左)とプマ
チャイ スミチャンさん

春を探して 早春の 西部地区を 歩こう

2月20日(土)から
3月3日(木)まで

城下町のおひなさん

イベント内容はポスター・チラシをご参照下さい